

## 一般社団法人日本レトロフィット工学協会講習会のお知らせ

当一般社団法人日本レトロフィット工学協会は、建物の耐震診断及び耐震改修化を積極的に展開するために、専門建築技術者の養成を目指す事を目的として、耐震診断及び耐震改修に関する理論とコンピューターによる演習を組み入れた、建築技術者の実務養成機関として、平成 21 年 8 月に関東学院大学名誉教授榎谷榮次を理事長として設立した法人であります。

---

---

次の開催要領により、参加者を募集しております。

開催日時 平成 22 年 3 月 17 日 (水) ~ 18 日 (木) 午前 9 時 30 分から午後 5 時

開催場所 東京都中央区日本橋本町 4-15-1 タカコービル 7F CRE ジャパン(株)内  
(コンピューター室)

講習会のポイント 講習会のコースは以下 2 コースに分かれています。

- |                   |  |                   |         |
|-------------------|--|-------------------|---------|
| ◆ 1 日コース          | RC 造建物の耐震診断と耐震補強方法の基礎理論解説<br>(榎谷名誉教授を中心とした“オーム社版 図解 RC 造建物の耐震補強”の著者自らが内容を詳しく説明させていただきます。)                      | 料金 1 日間で 30,000 円 | 定員 20 名 |
| ◆ 2 日間コース         | 上記 1 日コース + コンピューターによる耐震診断及びモデル補強設計演習<br>(上記 1 日コースの内容 + 実際にコンピューターを使った入力、判定を行なって頂くスタンダードコース ユニオンシステム製プログラム使用) | 料金 2 日間で 50,000 円 | 定員 14 名 |
| ◆ 2 日目だけの参加も可能です。 | 料金 30,000 円  |                   |         |

\*1 SPAC 工法 鋼板・繊維シート併用巻き付け耐震補強工法 <http://www.spacken.jp/>

- ・少人数制によるマンツーマンで指導させていただきます。
- ・受講対象者の資格は問いません。
- ・本講習会受講修了者に対しては、後日講習修了証書を交付させていただきます。

申込方法 下記申込用紙に必要事項をご記入の上 FAX にてお申し込み下さい。先着順により受け付けし、定員になり次第締め切りとさせていただきます。

支払方法 受講決定通知に基づきまして、受講費用を下記銀行口座にお振り込み下さい。

振込先銀行：横浜銀行 緑が丘支店

銀行口座名：一般社団法人日本レトロフィット工学協会 代表理事 まきたにえいじ 榎谷榮次

口座番号 : 1255696

一般社団法人日本レトロフィット工学協会 理事長 榎谷榮次

〒103 0023 東京都中央区日本橋本町 4 - 15 - 1 タカコービル7F CREジャパン(株)内

TEL : 03 - 5614 - 2813 FAX : 03 - 5614 - 2812

一般社団法人日本レトロフィット工学協会 FAX 03-5614-2812

理事長 榎谷 榮次 殿

### 講習会参加申込書(RC第6)

下記の通り申込致します。

(申込日 月 日)

講習コースのご記入は、講習コース 1日、2日間とご記入下さい。

会社名 代表者氏名				
所在地	〒			
担当者・連絡先	氏名	TEL	FAX	メール
参加者	役職名	年齢	講習 コース	ご 氏 名

## 講習会の講義内容概要（場合によっては一部変更があります。）

### 1日目 講師 榎谷 榮次（関東学院大学名誉教授）

#### 1．耐震改修に関する最近の動向

耐震改修の現状                      耐震補強目標                      耐震改修工法の選定

#### 2．耐震診断の進め方

建物の調査方法                      構造耐震指標(Is)の算定方法                      耐震性の判定

#### 3．耐震補強の考え方

建築物の耐震性能                      補強工法の分類                      耐震性能に合った補強計画

#### 4．耐震改修工法の概要と特徴

耐震改修工法の種類と概要                      強度型耐震補強  
靱性型耐震補強                      制震ブレースを用いた耐震補強

#### 5．耐震改修工法の設計例

外付け耐震補強ブレース工法  
鋼板・繊維シート併用巻き付け工法  
制震ブレースを用いた補強工法

### 2日目 9時30分～14時30分 4時間 講師 山口 啓三郎

#### 6．RC造建物の耐震診断及び鉄骨ブレースによる補強設計に関するコンピューター演習（ユニオンシステム社製プログラムを使用）

耐震診断ソフトについて                      構造物のモデル化と入力方法                      診断結果の判定  
鉄骨ブレース補強に対する入力方法                      補強に対する診断結果と判定

### 2日目 14時30分～17時00分 2時間30分 講師 山口 啓三郎

#### 7．SPAC工法に関するコンピューター演習（ユニオンシステム社製プログラムを使用）

実際にある物件を入力                      Sタイプ・Mタイプ補強に関する耐力算定  
SPAC補強に対する入力方法                      SPAC補強に対する診断結果と判定

## 榎谷榮次プロフィール

### 経歴

福井県生まれ	1937年	学会及び社会における活動
早稲田大学第一理工学部建築学科卒	1961年	日本建築センターコンクリート系構造専門委員会委員長
早稲田大学より工学博士の学位授与	1973年	構造調査コンサルティング協会構造物評定委員会副委員長
アメリカ・コロンビア大学客員研究員	1974年	建設省中央建設工事紛争審査会特別委員
関東学院大学工学部教授	1977年	横浜市建築設計協同組合耐震診断評定委員会委員・同専門部会長
関東学院大学建築学科学科長	1987年	横須賀市建築設計協同組合耐震判定委員会委員長
中国国立合肥工業大学局員教授兼任	1996年	横浜市公共建築物耐震工法検討委員会委員・同部門長
関東学院大学名誉教授	2007年	（社）建築研究振興協会技術顧問
		（財）神奈川県建築安全協会構造計算適合判定委員会顧問
		耐震補強SPAC工法研究会会長